

提出書類チェックシート

- * 提出書類について欠落がないかチェックの上、本状も提出願います。
本チェックシートは、応募 1 件につき 1 枚のシートでチェックして下さい。

プログラム	重要課題解決型研究等の推進
-------	---------------

課題名	
-----	--

事務書類	
提出書類チェックシート（本用紙） 提案書類受領通知はがき 1 枚（メール送付の場合は不要）	本用紙 切手貼付済み官製葉書

提案書類（日本語で記述）		
表紙	1 頁	（様式任意）
提案書	2 頁	様式 1 - 1
計画構想・概要	1 頁	様式 1 - 2
計画構想・詳細	-	様式 1 - 3
計画内容	-	様式 1 - 4
研究 / 調査体制図	1 頁	様式 1 - 5
具体的な達成目標	1 頁	様式 1 - 6
当該研究成果の反映により期待される社会的効果	1 頁	様式 1 - 7
研究終了後の取組	1 頁	様式 1 - 8
年次計画概要	1 頁	様式 1 - 9
所用経費の見込額	1 頁	様式 1 - 10
研究者データ	-	様式 1 - 11 及び別紙
機関データ	-	様式 1 - 12

全て A4 版とし、正確を期すため、ワープロ等判読しやすいもので作成、記述して下さい。

表紙には、プログラム名、課題名、代表者名・責任 / 中核機関名を記述して下さい。
提案書類には通し番号（表紙から 1 / とし、以降 2 / 、 3 / とする通しページ）を右下に必ず打って下さい。

上記の提案書類については、それぞれ左肩をクリップ止めにして、4 部提出願います。なお、その際に両面コピーは認められません。

様式 1 - 3 から 1 - 4 及び 1 - 11 から 1 - 12 については、特に枚数に制限はありませんが、できるだけ簡潔かつ明瞭に記述して下さい。

(様式1-1)

提案書
(重要課題解決型研究等の推進)

1. 対象課題名

プログラム 分類	(1)重要課題解決型研究 (2)科学技術政策に必要な調査研究	左記のいずれかを 記述	政策 目標分類	(1)重要課題解決型研究について のみ、別添1より略称を一つ記述
課題 分類	別添2より番号及び課題名を一つ記述			

上記に記述された課題に基づき、提案書を分類して審査を行います。

2. 代表者等

責任機関 / 中核機関				
代表者	ふりがな 氏名		生年月日	西暦 19 年 月 日 (歳) 2004年4月1日現在の年齢
	機関・所属部署名			役職名
	ふりがな 所在地	〒	-	県 市 町 - -
	TEL.			FAX.
	E-mail:			
	所属機関 の産学官	所属機関が「産」「学」「官」のいずれに該当するか記述し てください。(独法、国研=「官」、大学=「学」、民間=「産」)		エフォート(年間全研究時間を100%とした際 の当該研究に割く時間配分率) %
事務連絡 担当者 <small>(当該担当者に審査 結果等全ての連絡を いたします)</small>	ふりがな 担当者名		役職名	
	機関・所属部署名			
	事務 連絡先	〒	-	県 市 町 - -
	<small>(当該担当者に審査結果等全 ての連絡をいたします)</small>	TEL.		
	E-mail:			

3 提案課題

課題名	課題名は20字以内とし、サブタイトルは付けないこと。また、提案後、課題の変更は基本的に認めない。				
課題の概要（200字以内）					
研究・調査の重要性、緊急性（200字以内）	当該研究・調査の国家的・社会的重要性、緊急性について記述				
具体的な達成目標（200字以内）	研究終了時（3年を越えて実施する場合は研究中間時及び研究終了時）の具体的な達成目標を記述 （1）重要課題解決型研究のみ記述すること				
単独府省では対処が困難であり、総合的な推進体制で実施する必要性（200字以内）	当該研究が単独府省では対処が困難な理由及び総合的な推進体制で実施する必要性（産学官それぞれが果たす役割等）について記述 （1）重要課題解決型研究のみ記述すること				
	番号	研究区分		番号	研究キーワード
主分野		別添3より1つ記述。	研究 キ ー ワ ー ド		別添4より該当するものを5つまで記述。
副分野		別添3より主分野と異なるものを3つまで記述。			

5 業務実施予定期間 財務省の承認日(7月目途)から業務開始の予定
平成16年7月～平成 年 3月まで
なお、業務終了は年度末とする。

6 経費の見込額（概算）
初年度 百万円、総額 百万円

(様式 1 - 2 -)

計画構想・概要（調査研究）(A 4用紙 1枚まで)

課題分類	「別添 2 より番号及び課題名を 1 つ記述	」
課題名	「	」
代表者名	「	」
中核機関名	「	」

調査研究の目標・概要

1. 目的・目標

- ・目的（本調査研究が必要となっている背景（必要に応じ、諸外国と我が国の比較を含めて記述）、本調査研究の国家的・社会的重要性、緊急性等を記述）
- ・目標（このような背景を踏まえ、本調査研究の実施により期待できる成果について記述）

2. 内容

- ・調査研究の内容について、調査研究手法も含め簡潔に記述

3. 実施体制

- ・調査研究の実施体制（実施機関の調査研究能力及び調査研究実績、実施機関間の連携体制等）について、簡潔に記述

調査研究の成果がもたらす利点

- ・当該調査研究の成果の科学技術政策や社会への寄与等について記述

(様式 1 - 3 -)

計画構想・詳細 (調査研究)

課題分類	「 別添 2 より番号及び課題名を 1 つ記述	」
課題名	「	」
代表者名	「	」
中核機関名	「	」

以下の項目毎に整理して記述してください。

- 1 . 調査の目的・目標
 - ・目的 (本調査研究が必要となっている背景 (必要に応じ、諸外国と我が国の比較を含めて記述) 本調査研究の国家的・社会的重要性、緊急性等を記述)
 - ・目標 (このような背景を踏まえ、本調査研究の実施により期待できる成果について記述)
 - 1 年を越えて実施を希望する場合はその必要性を明確に記述
- 2 . 調査研究計画について
 - ・調査研究の内容について調査研究手法も含め記述
- 3 . 実施体制について
 - ・調査研究の実施体制 (実施機関の調査研究能力及び調査研究実績、実施機関間の連携体制等) について、簡潔に記述
 - ・中核機関及び代表者の適性について記述
- 4 . 調査研究の成果による波及効果について
 - ・当該調査研究の成果の科学技術政策や社会への寄与等について記述
- 5 . 調査研究終了後の展開について
 - ・調査研究の成果を今後の政策に反映させる仕組み、手法等について記述

(様式 1 - 4)

計画内容

課題分類 「別添 2 より番号及び課題名を 1 つ記述」
課題名 「」
代表者名 「」
(責任 / 中核) 機関名 「」

- ・サブテーマ毎に、責任者(所属機関・氏名・年齢)を明記し、目的、目標、研究の現状、研究(調査研究)の内容(実施期間・手法・担当機関・担当者、期待される具体的な成果等)、研究の必要性等を具体的かつ分かりやすく記述して下さい。
- ・研究の項目毎に担当者(所属機関・氏名・年齢)を明記し、概要を記述して下さい。

(1) に関する研究 (サブテーマ)

サブテーマ責任者(所属機関):
(研究内容記述)

の解明に関する研究 (研究の項目)
研究参画者(所属機関):
(研究内容記述)

の 化に関する研究 (研究の項目)
研究参画者(所属機関):
(研究内容記述)

(2) に関する研究 (サブテーマ)

サブテーマ責任者(所属機関):
(研究内容記述)

・・・ (研究の項目)

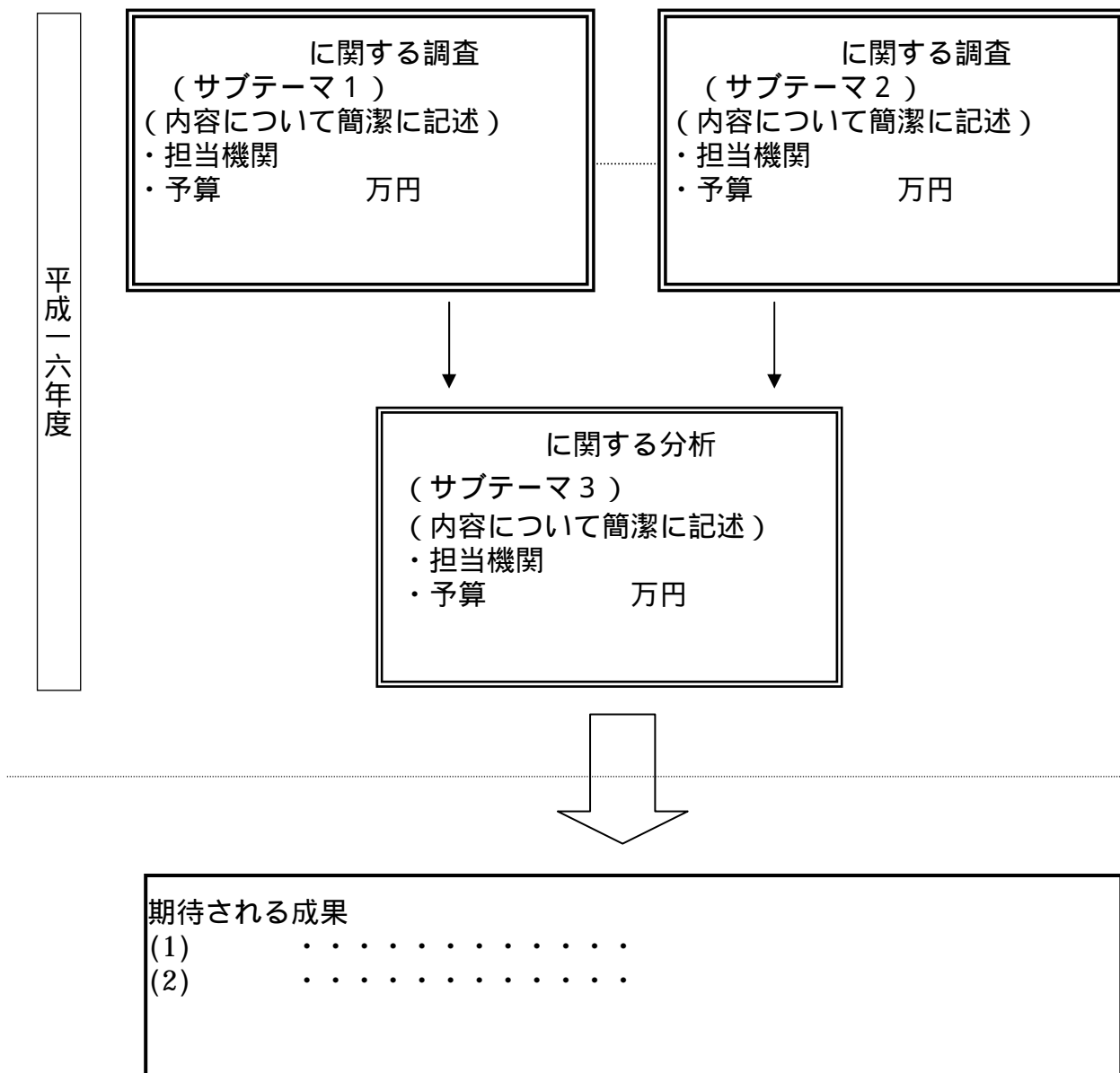
以下同様に記述

(様式 1 - 5 -)

調査研究体制図

課題分類	「別添 2 より番号及び課題名を 1 つ記述	」
課題名	「	」
代表者名	「	」
中核機関名	「	」

(機関ごとの調査研究の分担と実施期間、予算配分(概算)を図示しつつ明確に記述。下記に記述例を掲載。)



(様式 1 - 9)

年次計画概要

課題分類 「別添 2 より番号及び課題名を 1 つ記述」
 課題名 「 」
 代表者名 「 」
 (責任 / 中核) 機関名 「 」

研 究 項 目	1 6 年 度	1 7 年 度	1 8 年 度
例) (1) . . . に 関 す る 研 究 (参 画 研 究 機 関) 研 究 所 大 学 学 部 (株) の 準 備 ←—————→ 10 (百 万 円)	. . . の ←—————→ 20 (百 万 円)	開 発 30 (百 万 円) と り ま と め ←—————→ 10 (百 万 円)
(2) . . . に 関 す る 研 究 (参 画 研 究 機 関) 研 究 所 大 学 学 部 (株) . . .			

注) 研究 / 調査項目毎に所用経費の概算を付して記述して下さい。
 重要課題解決型研究については直接経費 (間接経費を除いた額) について記述

(様式 1 - 10)

所要経費の見込額

課題分類 「別添 2 より番号及び課題名を 1 つ記述」
 課題名 「」
 代表者名 「」
 (責任 / 中核) 機関名 「」

(単位：百万円)

経費の内容	年 度			総 額
	1 6 年 度	1 7 年 度	1 8 年 度	
例) (機 関)	1 2 4	4 7	5 2	2 2 3
備品及び試作品費 (内 容)	8 0 多ターゲット反応 性SPA装置	2 0 可変波長レーザ-	2 5 近接場光顕微 鏡	1 2 5
消耗品 (内 容)	1 5	1 0	1 0	3 5
旅費	1	1	1	3
人件費	0	2 4	2 4	4 8
(機 関)	1 2 4	4 7	5 2	2 2 3
備品及び試作品費 (内 容)	8 0 多ターゲット反応 性SPA装置	2 0 可変波長レーザ-	2 5 近接場光顕微 鏡	1 2 5
消耗品 (内 容)	1 5	1 0	1 0	3 5
旅費	1	1	1	3
人件費	0	2 4	2 4	4 8
(大 学)		
...				
...				
計				

注)所要経費について、参画機関毎に、別添 5 を参考にして見込額を記述すること(予算
 費目毎ではなく、大まかな内訳で可。)

重要課題解決型研究については直接経費(間接経費を除いた額)について記述

(様式 1 - 11)

研究者データ
(研究代表者及び参画する全てのサブテーマ責任者について作成)

ふりがな 氏名		生年月日	西暦 19 年 月 日 (歳) * 2004 年 4 月 1 日現在の年齢	
所属機関	ふりがな 所在地	〒 - 県 市 町 - - Fax. E-mail:		
	機 関 名 所属部署		役 職 名	
研究歴	最終学歴	昭和 年 大学 学部卒業		
	学位	昭和 年 博士号 (学) 取得 (大学)		
	主な職歴 と 研究内容	(記述例) 昭和 年 ~ 年 大学 学部助手 について研究 昭和 年 ~ 年 大学 学部 研究員 に関する研究に従事 昭和 年 ~ 年 大学 学部教授 について研究		
1 年間の全研究時間数		平均 毎月 時間 × ヶ月		
他制度で の助成等 の有無 (申請中 も含む) 各制度の 事業に割 り当てる 研究時間 割合 (%) (年間全仕事時間 を 100%とした 際の当該研究に割 く時間配分率)	本事業	科学技術振興調整費 重要課題解決型研究等の 推進 ・ 研究期間、見込み経費額		%
	各省の 競争的資金	(科学研究費補助金、厚生科学研究費補助金) ・ 制度名、研究期間、助成金額、課題名 ・ 本事業との仕訳、関連性		%
	独立行政法人等 による競争的 資金	(学振、NEDO、生研機構、医薬品機構、通 信・放送機構、運輸施設整備支援機構、JST) ・ 制度名、研究期間、助成金額、課題名 ・ 本事業との仕訳、関連性		%
	公募型の外部 資金	(研究者が公募による競争的な環境から獲得す ることができる外部資金のうち、年間 1,000 万円以上の研究助成を受ける場合について) ・ 制度名、研究期間、助成金額、課題名 ・ 本事業との仕訳、関連性		%
	その他の外部 資金	(上記の他、外部資金による研究開発等のうち、 年間 1,000 万円以上の事業規模のもの) ・ 制度名、研究期間、研究金額、課題名 ・ 本事業との仕訳、関連性		%
	経常的研究等	・ 研究内容		%
研究成果等に関する情報		必要に応じ、別紙に記述のこと		

* 既に応募している競争的資金制度のみならず、現在、応募しようとしている競争的資金制度について
も、幅広く記述すること。「応募中」、「申請中」の場合にはその旨を記述すること。

(様式 1 - 11・別紙)

研究成果等に関する情報

1. 論文・著書等

- ・提案課題の内容に限り、これまでに発表した論文(査読制度のあるジャーナル掲載に限る)著書(教科書、学会抄録、講演要旨は除く)等を新しいものから順に発表年次をさかのぼって記述して下さい。
- ・主要なものを選定し、1ページ以内に収めて下さい。

論文

(論文名、著者名、巻(号)、投稿誌名、最初の頁、発表年(西暦))

著書

(タイトル、著者、著書名、最初の頁、出版社、出版社の所在都市名、発表年(西暦))

学協会誌等

(タイトル、著者、学協会誌等名、巻(号)、最初と最後の頁、発表年(西暦))

2. 特許等(申請中のものについては内数として括弧内に記述)

国内特許	件(件)	国外特許	件(件)
------	-------	------	-------

- ・主要な特許について、特許名、特許番号、取得または出願年月日を記述して下さい。
(出願・広告等の日付、「発明の名称」、発明者氏名、出願人名、国名、特許等の番号・種類の順)
1. _____, _____, _____, 特願 0000-00

3. 受賞歴、表彰歴

- ・主要なものについて、年月日、受賞名等を記述して下さい。
(受賞者名:「件名」、受賞等年月日等の順)
1. _____:「 _____ », 2000.0.0

(様式 1 - 12)

機関データ

課題分類 「別添 2 より番号及び課題名を 1 つ記述」
課題名 「」
代表者名 「」
(責任 / 中核) 機関名 「」

何れの項目も概略で構いません。(詳細なパンフレット等の添付は不要です)

1. 責任機関または中核機関について

(1) 機関名

(2) 在籍する研究者総数(概数で構いません)

うち、当該提案課題に携わる研究者数(概数で構いません)

研究者総数(人)	
当該提案課題に携わる 研究者数(人)	

(3) 財務の状況

・ 予算額の推移(平成 12~14 年度の総決算額)

・ 外部資金(機関全体として公募型資金等により機関外部から獲得した研究開発に係る補助金、委託費等)の総額の推移(平成 12~14 年度の総決算額ベース)

	平成 1 2 年度	平成 1 3 年度	平成 1 4 年度
総決算額(億円)			
外部資金の獲得総額 (決算ベース、億円)			